

2025年度 九州体育・保健体育ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡

- 体育・保健体育の価値について考える -

1 目的

各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者教育委員会関係者 大学関係者によって構成される有志が学習指導要領への理解 体育学習や保健学習に関する授業力の向上 教育課程編成等体育科教育の充実に向けて 語り合う機会とし 九州から全国へ実践ベースの情報を発信する また 全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する

2 ファイナル・ラウンド テーマ

OECD 学びの羅針盤で示される資質・能力の育成が目指される現在の改革の方向性の中で、体育科・保健体育科はどのような貢献ができるのか。全ての教科の中で最も「楽しい」と回答されるが、「役に立つ」での回答は低い。改めて体育科・保健体育科が有する価値に着目し、保健と体育を学ぶ意義について共有する機会としたい。

3 主催／共催／後援

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会
北信越ネットワーク研究会 中国・四国ネットワーク研究会 関東・東海・関西ネットワーク研究会

〔共催〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、熊本大学、福岡教育大学

〔後援〕佐賀大学、宮崎大学、大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会、長崎県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

〔協力〕台湾師範大学 韓国中央大学

4 期日

令和8年3月7日(土) 9:30~16:00 (受付:9:00~)

※令和8年3月6日(金) 17:00~19:00 学生交流会

5 場所

福岡県立スポーツ科学情報センター (アクション福岡)

住所〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園 2-1-4 TEL 092-611-1717

6 方式

対面 及び Web ハイブリッド

7 内容

3月6日(金)

17:00-19:00 アクション宿泊学生交流会

各大学からの紹介など

3月7日(土)

9:30~11:00 ポスターセッション

前半:9:30-10:10

後半:10:10-10:50

まとめ:10:50-11:00

11:00-11:50 事務局打合せ

12:00 開会式

1. 開会挨拶

2. 来賓挨拶

3. ブレイクタイム・・・各テーブルで自己紹介

12:10-12:40 第1部

体育科・保健体育科の価値を共有する

参加者が考える体育・保健体育科の価値の共有(参加者回答を AI による分析)

12:40-14:00

参加者の意見を踏まえたコメントと意見交換 コーディネーター 佐藤 豊(桐蔭横浜大学)

小学校 体育学習の価値

塩見 英樹 (国立教育政策研究所教育課程調査官 併 スポーツ庁教科調査官)

中学校、高等学校 体育学習の価値

綱島 毅 (国立教育政策研究所教育課程調査官 併 スポーツ庁教科調査官)

保健学習の価値

岩田 悟 (国立教育政策研究所教育課程調査官 併 スポーツ庁教科調査官)

14:15-15:30 第2部

分科会(会場内3ヶ所同時進行で実施) 体育科・保健体育科の価値を高める各段階の重点と接続

第1分科会 小学校低・中学年(第1ステージ)の重点 コーディネーター 清田 美紀(環太平洋大学)

話題提供 日野 克博(愛媛大学)、石崎幸太郎(福岡県体育研究所)、玉城 健(沖縄県教育委員会)

第2分科会 小学校高学年、中学校1.2(第2ステージ)の重点 コーディネーター石川 泰成(埼玉大学)

話題提供 岩佐 知美(高槻市立冠中学校校長)、小野寺理香(清里町立清里中学校教頭)

第3分科会 中3、高校(第3ステージ)の重点 コーディネーター 高橋 修一(日本女子体育大学)

話題提供 大谷 麻子(関西福祉大学)、兼武 巖(佐賀県教育委員会)

15:30-16:00 情報共有

16:00 閉会式

18:00 情報交換会

8 参加費

2,500円 (学生は、1,500円)

●Web参加の方は、各自お振込みいただいた後、ZOOMのURLを送信いたします。

●九州ネットワークの会費については、2025年度会費未納入者のみ徴収します。

9 問合せ/連絡先

事務局：鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系

担当：楳 ちか子 (0994-46-4971, chichicaco@nifs-k.ac.jp)

松永 武人 (0994-46-4966, matsunaga@nifs-k.ac.jp)



←参加申し込みはこちらから

10. Zoomによる参加、参加者回答QR

(第1部、第2部ハイブリッド開催予定)

<https://us02web.zoom.us/j/82542669534?pwd=SURHRIVKMERYQ24wdWVAc2lCV0xTdz09>

[WVAc2lCV0xTdz09](https://us02web.zoom.us/j/82542669534?pwd=SURHRIVKMERYQ24wdWVAc2lCV0xTdz09)

ミーティング ID: 825 4266 9534

パスコード: 206857

資料は、入室後、提供いたします。
カメラオン・音声オフで入室してください。

氏名(所属)でお入りください。

第1部アンケート

<https://forms.gle/HgLgjPjAX9ThGJWCA>



ファイナル参加アンケート

<https://forms.gle/H6QhvLhaRr9rnZZt5>



【ポスターセッション】 ※番号は掲示順です。

<前半> 9:30～10:15

1. 運動の楽しさを広げる子供を育てる体育科学習指導
～認知的運動アプローチの活用を軸とした交流活動を通して～
西ノ明 達仁（福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
3. 生徒の運動意欲を高める保健体育科学習の一方途
～コーディネーションタイムを通して～
萱嶋 勝平（福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
5. 生徒も教師も学びたくなる授業を目指して
小野寺 理香（北海道清里町立清里中学校）
7. 共生の視点を重視した体育授業における実践的指導力の構造
～スコーピングレビューとSCATによる理論的統合～
梶 ちか子（鹿屋体育大学）・松永 武人（鹿屋体育大学）・
有菌 ゆい（鹿児島工業高等専門学校）
9. ネット型ゲームの2D化 カーリングバレー
岩崎 敬（日田市立高瀬小学校）
11. 「あそび」からはじまる「本質」の学び
～ 小学校1年 鬼遊び・ボールゲーム～
西 沙織（熊本大学教育学部附属小学校）
13. 体育におけるコンピテンシーと心理社会的適応の関係
梅村 拓末（札幌市立幌南小学校）・佐藤 光（札幌市立上野幌中学校）・
余田 俊也（札幌市立幌南小学校）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
15. 体育専科教員が若手教員及び児童生徒に与える影響
～若手教員の発話と児童の振り返り記述の変容に着目して～
佐藤 洗輔（札幌市立資生館小学校）・白川 敦（札幌市立八条中学校）・
樋口 和樹（札幌市立日章中学校）・及川 史斗夢（札幌市立米里中学校）・
近藤 佑斗（札幌市立真栄中学校）・中山 真那（北海道教育大学教職大学院）
中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
17. 体育授業における教師の意識の違い
～小学校教員と中学校教員を対象にして～
中山 真那（北海道教育大学教職大学院）・齋藤 辰徳（札幌市立栄町中学校）・
樋口 和輝（札幌市立日章中学校）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
19. 可視化されたコミュニケーションデータによる教師の授業への向き合い方の変容
～中学校ベースボール型授業を対象として～
河合 甫（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
21. 中学校体育におけるコミュニケーション主役度と社会的スキルの関連
渡邊 柁輝（札幌市立向陵中学校）・西田 佳穂（北海道教育大学教職大学院）・
中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）

23. ゴール型に繋がる低学年「鬼遊び」の工夫
～宝運び鬼を通してゴール型に繋がる資質・能力の育成を目指して～
大平 純輝（名寄市立名寄南小学校）・宮下 隆太郎（鷹栖町立鷹栖中学校）・
高瀬 淳也（北海道教育大学旭川校）
25. 高等学校における学習の個性化を促す体育授業に関する研究
井上 咲（福岡教育大学大学院教育学研究科）
27. 中学校ダンス授業における課題発見力の向上を目指した授業実践の試み
～リズム系ダンスの技能評価観点構造図を活用して～
今 樹菜（鹿屋体育大学大学院・月形町立月形中学校）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
29. 移民背景における女性主導の非公式スポーツ組織の運営とコミュニティ形成
～She Got Bucketsの実践を事例として～
呉 夢楚（鹿屋体育大学大学院）・関 朋昭（鹿屋体育大学）
31. 学童期のライフスキル意識が高校部活動における集団効力感及び集団凝集性に及ぼす影響
工藤 はな（北翔大学）・畝中 智士（北翔大学）
33. 教職志望者の体育授業における男女共習授業を受けた経験とジェンダー意識の関連性について
宇佐見 瞬大（北翔大学）・菊池 俊友（北翔大学）・鹿内 慎平（北翔大学）・
森 靖明（北翔大学）
35. 中学生の柔軟性を高める準備運動プログラムの考案
～エアロビックのステップを中心として～
水野 和晃（北翔大学）・山戸 大輝（北翔大学）・
今 樹菜（月形町立月形中学校・鹿屋体育大学大学院）・今 竜一（北翔大学）
37. 幼稚園・保育園におけるエアロビックの導入の可能性
～運動強度と意識調査による考察～
四十物谷 鷹翔（北翔大学）・飯野 楓稀（北翔大学）・今 竜一（北翔大学）
39. 保健体育科の歴史的変遷と現代の授業実践からみる保健と体育の関連を図った授業に関する課題
出口 汀（日本女子体育大学）・高橋 修一（日本女子体育大学）
41. 児童が動いてみたいと感じる体育環境の構成に関する一考察
山田 七星（環太平洋大学）・清田 美紀（環太平洋大学）
43. 部活動地域移行モデルの実現に向けた課題の比較検討
～生徒の意見・質問用紙をもとに～
天野 美龍（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
45. 中学校部活動のよりよい地域展開に向けたモデルの検討に関する調査
今村 伊吹（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
47. 外部指導者による水泳授業の成果と課題
木下 航希（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

49. 保健体育授業における運動経験者が得られる多視点のスポーツの関わり方の検討
宮澤 南 (桐蔭横浜大学)・佐藤 豊 (桐蔭横浜大学)
51. 保健体育のカリキュラムマネジメントによる生徒の危機管理能力の向上に関する研究
内山 飛竜 (桐蔭横浜大学)・佐藤 豊 (桐蔭横浜大学)
53. ソフトボール投げにおける投球フォームと投斜角度に関する研究
～厚木市立中学校女子ソフトボール部員の投力調査～
榎本 菜緒 (桐蔭横浜大学)・井口 成明 (桐蔭横浜大学)
55. 大学生の4人制グループワークにおける性格特性がもたらす影響について
小橋 桃子 (桐蔭横浜大学)・井口 成明 (桐蔭横浜大学)
57. 高校三年生の授業中の居眠りに関する研究
竹内 星七 (桐蔭横浜大学)・井口 成明 (桐蔭横浜大学)
59. 個人参加型フットサルの参加者拡大に関する一考察
～横浜市民間フットサル施設～
松野 七海 (桐蔭横浜大学)・井口 成明 (桐蔭横浜大学)
61. 集団特性に応じた最適なリーダー選出方法の提案
～他推薦・自推薦の視点から～
三反田 理央 (鹿屋体育大学)・梶 ちか子 (鹿屋体育大学)
63. 生徒の特性の違いによる教師の発言の捉え方
～体育系大学生を対象として～
高橋 桃夏 (鹿屋体育大学)・梶 ちか子 (鹿屋体育大学)
65. 高等学校における学校行事「体育大会」の在り方及び実施方法の提案
～卒業後の運動・スポーツ活動への影響に着目して～
津田 愛 (鹿屋体育大学)・梶 ちか子 (鹿屋体育大学)
67. 団体競技の選手が獲得するライフスキルに関する調査
東後録 優志郎 (鹿屋体育大学)・梶 ちか子 (鹿屋体育大学)
69. 教員養成段階におけるパラスポーツ体験による体育授業観の変容について
大上 一ノ助 (鹿屋体育大学)・梶 ちか子 (鹿屋体育大学)

<後半> 10:15~11:00

2. 主体的に動きを高めようとする生徒を育てる保健体育科学習指導
～ビルドアップタイムを位置づけた学習活動を通して～
高倉 悠（福岡県体育研究所 長期派遣研修員）
4. 仲間と協働し、表現する楽しさを味わうアーティスティックスイミングの実践
～小学校体育科における水泳と表現運動の融合を通して～
照屋 謙二（那覇市立若狭小学校）
6. 児童・生徒の性に関する正しい理解と規範意識を育むための授業実践
～中学校及び高等学校における性に関する指導の手引き作成を通して～
伊佐 義史（沖縄県立総合教育センター）・後間 明子（那覇市立金城中学校）・
本村 優（沖縄県立仲那覇国際高等学校）
8. スポーツ動作における危険動作生成メカニズムの検討
～競泳の飛び込みスタートを対象にして～
戸川 晴夫（桐蔭横浜大学）・井口 成明（桐蔭横浜大学）・
牧野 勇登（東京大学大学院教育研究科研究員）
10. 離島勤務3年間の学び
林 光雄（長崎県壱岐市立初山小学校）
12. 子どもたちの思いを引き出すゲーム集の開発と普及
磨田 慎太郎（熊本市立御幸小学校）
14. 中学校の体育授業における言語的・非言語的コミュニケーションと学校生活スキルとの
関連
奥山 隆敏（札幌市立中の島中学校）・河合 甫（札幌市立啓明中学校）・
中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
16. 中学校体育授業における生徒のコミュニケーション傾向による振り返りの違い
及川 史斗夢（札幌市立米里中学校）・北海道教育大学教職大学院）・
中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
18. 裸足のバスケットボールが教えてくれたこと
～ザンジバルの学校実習経験から再考する、中学校保健体育授業観の変容～
樋口 和輝（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
20. 体育授業におけるコミュニケーションの取り方の違いと生徒が教師に求める関わり方
西田 佳穂（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
22. 中学生の体育授業における運動有能感と対話的活動（コミュニケーション）の関係性
佐藤 光（北海道教育大学教職大学院）・札幌市立上野幌中学校）・
中山 真那（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
24. 中学校ゴール型ゲームにおける非ボール保持の動きの習得を目指した指導実践
～3つの間（空間・人間・瞬間）の意識づけを通して～
宮下 隆太郎（鷹栖町立鷹栖中学校）・大平 純輝（名寄市立名寄南小学校）・
高瀬 淳也（北海道教育大学旭川校）

26. 心理的安全性を高める体育科学習指導
～バドミントンの授業における仕掛けの工夫～
嶋田 大地（福岡教育大学教職大学院）
28. ダンス授業を通じた体育系大学生のジェンダー観の変容
～教員養成段階における意識変容の縦断的検討～
李 星語（鹿屋体育大学大学院）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
30. チアダンス初心者における笑顔指導が心理的変容に与える影響
～自己効力感と気分に着目して～
本間 涼花（北翔大学大学院）・畝中 智志（北翔大学大学院）
32. 運動部活動経験が大学生のアイデンティティ形成に及ぼす影響
小野寺 賢翔（北翔大学）・池野 優人（北翔大学）・金子 剛土（北翔大学）・
森 靖明（北翔大学）
34. 大学生のクロノタイプと運動意欲・運動習慣の関係性について
井上 良希（北翔大学）・太田 哲平（北翔大学）・中野 楓斗（北翔大学）・
市川 日菜（北翔大学）・森 靖明（北翔大学）
36. エアロビックの実践による体感時間の変化
～大学生のフロー状態に着目して～
野呂 陸（北翔大学）・山元 澗（北翔大学）・今 竜一（北翔大学）
38. へき地・小規模校出身大学生における人間関係の形成
～出身学校規模と孤独感に着目して～
高宮 魁（北翔大学）・三上 柚季（北翔大学）・阿部 遥介（北翔大学）・
今 竜一（北翔大学）
40. 体育授業の愛好的な態度を形成する時期やきっかけに関する調査
塚本 凌介（中京大学）・後藤 晃伸（中京大学）
42. 中学生における瞬発系能力（握力・50m走）と持久系能力（20mシャトルラン）の関
連性と授業モデルの検討
～中学校データを用いて～
福地 義也（環太平洋大学）・清田 美紀（環太平洋大学）
44. 体育授業における誘導発見スタイルとペア学習スタイルの意欲の変化
～運動嫌いと運動好きの2つの面からみて～
泉 皓友（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
46. 部活動指導員の指導が生徒の動機づけに与える影響
沖永 愛夏（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
48. 小学校体育における、柔道の技術向上につながる運動についての教材検討
佃 翔平（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
50. 部活動における生徒が求める部活動インストラクターの指導の違いについて
小金井 遥佳（桐蔭横浜大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

52. 放課後キッズクラブにおける遊びを通じたインクルーシブ社会の創造
～紙芝居作成を通して「一緒に考える」共同の社会～
井上 愛深（桐蔭横浜大学）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
54. 生徒にとって満足度の高い体育授業の考察
～神奈川県茅ヶ崎市の児童生徒のマット運動でのICT機器の活用を通して～
遠藤 蒼大（桐蔭横浜大学）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
56. 体育授業における水辺の安全授業
～ライフセービングの知識・技能を用いた授業の提案～
小橋 廉太郎（桐蔭横浜大学）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
58. 横浜市立中学校サッカー部における非軸足を用いた戦術の考案について
山本 彪央（桐蔭横浜大学）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
60. 保健体育教員志望学生の性教育授業の実施に関する意識の変容
～包括的性教育に基づく知識の教授を通して～
松浦 充輝（鹿屋体育大学）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
62. 女性アスリートの下着の実態と思春期における指導について
高野 友里（鹿屋体育大学）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
64. 視聴覚教材を用いた体育授業における時間配分や説明方法の違いが生徒の知識・技能習得
に及ぼす影響について
赤池 卓哉（鹿屋体育大学）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
66. 競技用ユニフォームがもたらすスポーツへの参加意欲と競技者への影響
～ユニフォームの形状に着目して～
松村 仁奈（鹿屋体育大学）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
68. 運動部活動の地域移行・地域展開が教員志望動機に及ぼす影響
川畑 亮瑛（鹿屋体育大学）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）